

令和8年1月30日

報道機関各位

長岡市土木部土木政策調整課長
長岡市地域振興戦略部地域プロジェクト担当課長
長岡市山古志支所長

安心
便利



長岡市

豪雪地の生活を支える“雪に負けない道”

「雪トンネル(ゆきみちクン)」のモデル設置

長岡市は、豪雪地における冬季の生活負担を軽減することを目的に、住まいの玄関口から前面道路までの歩行空間を確保する「雪トンネル(ゆきみちクン)」の開発に取り組んでいます。

山古志地域および栃尾地域で令和5年度から試行運用を開始。令和6年度には構造などの改良を重ね、最大積雪深295センチという厳しい条件下で、除雪作業時間が従来の約4分の1に短縮されるなど、高い効果が確認されました。これらの成果を踏まえ、令和7年度は実用化に向けた検証段階として、取り組みをさらに進めています。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

「雪トンネル(ゆきみちクン)」のモデル設置

1 設置場所

檜木公営住宅(長岡市山古志南平乙988番地25)

2 雪トンネル(ゆきみちクン)の概要

- ・単管鋼管フレームを主体とした耐雪型仮設構造
- ・積雪荷重を考慮した雪国仕様のトンネル形状で、今回のモデルでは長さ約9m
- ・深い雪壁の中でも安心して歩ける歩行空間を確保



3 取材可能日

2月5日(木) 午前10時~正午

※ 取材を希望される場合は、事前に下記まで連絡をお願いします。

※ 現在居住中の住宅であるため、上記取材対応日以外での取材はご遠慮くださいますようお願いいたします。

4 今後の検証について

3月に利用者および周辺にお住まいの方を対象としたアンケート調査を実施し、使いやすさや利便性について検証を行います。

問い合わせ:(取り組み内容について) 土木政策調整課 石黒 TEL0258-39-2307
(民地除雪に関する内容について) 地域振興戦略部 岩本 TEL0258-39-2515